

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 多系統萎縮症の進行予測因子に関する研究

【研究責任者】 齊藤勇二 病院脳神経内科診療部

【本研究の目的及び意義】

多系統萎縮症は原因不明の難病で、病気の進行も人によって様々です。症状の進行を予測できるような情報がないかどうか、これまでの身体所見、検査所見などと症状の進行とを診療録をもとに後方視的に調査し、多系統萎縮症の予後予測を可能にする因子を明らかにすることが目的です。

この研究により、どのような進行経過をたどるのが予測でき、予防可能な合併症などを防ぐ方法などを前もって計画的に行いやすくなります。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2012年3月1日より2022年3月までの間に、脳神経内科に入院したことのある多系統萎縮症の患者様が対象です。

利用する試料・情報等

情報等：診療録(診断名、身体所見、生理・画像検査の検査結果等)

研究期間

2017年3月1日より2022年3月31日まで

2021年2月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 脳神経内科 氏名 齊藤勇二

電話番号 042-341-2711

e-mail:saito※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)